



町では、平成23年から五霞町地域公共交通会議を組織し、住民の誰もが日頃のお出かけに使える公共交通を目指して、住民・交通事業者・行政が一体となった取り組みを行っています。

今年度は、住民によるワークショップ会議を開催し、様々な視点から五霞町にふさわしい公共交通システムを検討しました。

そして、地域交通運行計画案がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

今後は、この運行計画案を基に、関係機関と調整し、運行ルート、時間、回数などを五霞町地域公共交通会議で決定し、本年秋から試験運行を予定しています。

これらの取り組みに関する情報を引き続き、広報紙等でお知らせしますので、みなさんのご理解ご協力をお願いします。

平成25年秋の試験運行開始に向けた 地域交通運行計画案

が、まとまりました

地域交通運行計画案の概要

運行体制

五霞町地域公共交通会議やワークショップのメンバーを母体とする運営協議会を組織し、住民・運行事業者・町が連携しながら、地域交通の試験運行に取り組む

運行方法

10人乗り程度のワゴン型車両を使用して、路線バスと同様に決まったルート・時間に運行

運行内容

① 朝晩ルート

江川地域～南栗橋駅を往復する運行

朝6時頃～9時頃、夕方16時頃～21時頃

② 日中ルート

町内を東と西の2地区に分け曜日別に運行

午前10時頃～午後4時頃

③ 運行日(予定)

月～土曜日

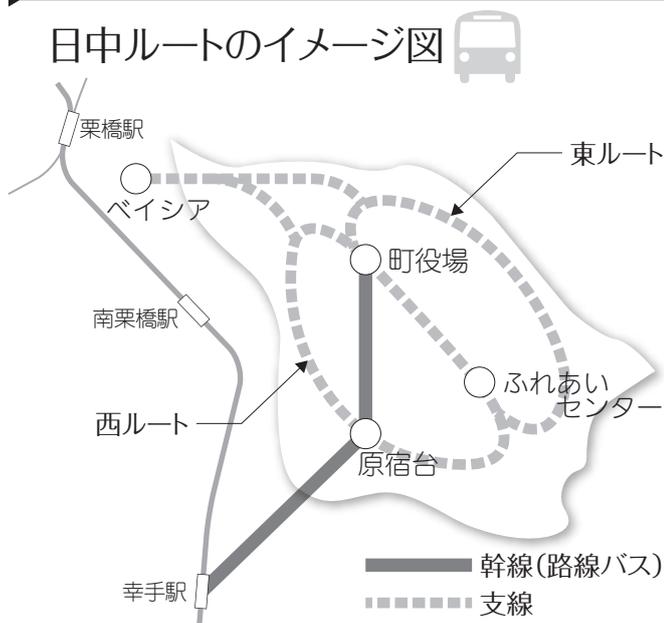
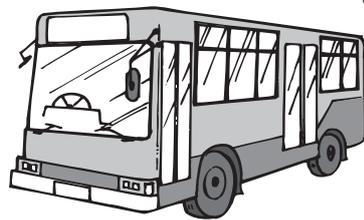
(日曜日、祝日及び年末年始は運休)

④ 運賃 未定

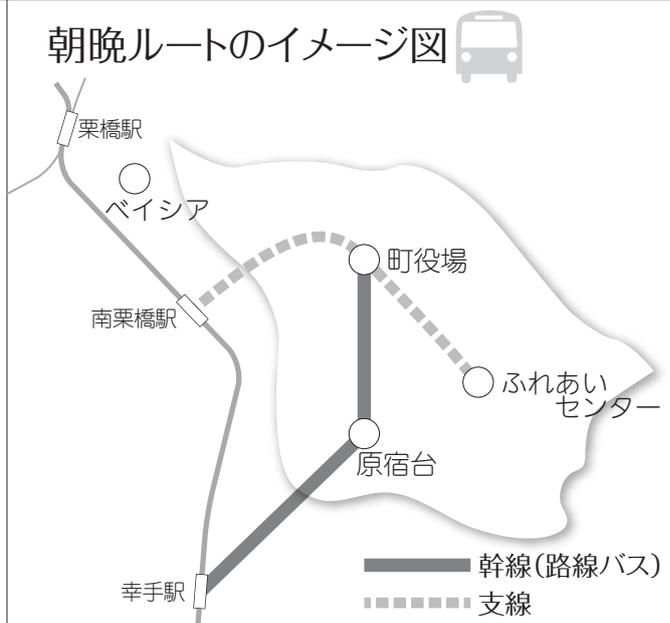
(6月頃までに決定予定)

⑤ 試験運行期間

平成25年秋頃～平成26年9月



- ▶ 町内の循環バスは、町内を2地区に分け、曜日別に運行(車両1台)する。
- ▶ 路線バスは、現在の幸手駅～町役場から南栗橋駅まで延伸するよう朝日バスに要望していく。



- ▶ 通勤・通学の利用者を考慮して、新たに江川～南栗橋駅まで往復で運行する。
- ▶ 現在の路線バスの運行便数を増やすために、運行区間を朝日自動車(株)と調整する。